



ShowMatch™ DeltaQ™ Array Loudspeaker グラウンドスタックブラケットアクセサリ-SMGSB

安全上の重要な注意事項

注意: 本製品は、専門の施工業者による設置のみを想定した製品です。



- システムやアクセサリを改造しないでください。許可なく製品を改造すると、安全性、法令の遵守、およびシステムパフォーマンスを損なう原因となる場合があります。
- このアクセサリはBose ShowMatch DeltaQ array loudspeakersでのみ使用することを意図しています。
- ShowMatchグラウンドスタックブラケットアクセサリを使用して天井アレイ用途のモジュールを吊り下げないでください。
- 水平または平らでない面には、グラウンドスタックアレイを設置しないでください。
- フルレンジモジュールが取り付けられたピッチブラケットを調整するときは注意してください。

その他の情報

ShowMatch DeltaQ array loudspeakersのモジュールおよびアクセサリの詳細については、pro.bose.comで設置ガイドを入手してください。弊社Webサイトをご参照ください。

連絡先情報

Bose Corporation
The Mountain
Framingham, MA 01701 USA

Corporate Center: 508-879-7330
Americas Professional Systems,
Technical Support: 800-994-2673

ボーズ合同会社

〒150-0036

東京都渋谷区南平台町16-17

住友不動産渋谷ガーデンタワー5F

電話: 0570-080-021

www.bose.co.jp

輸入者情報

EU
Bose GP, Castleblayney Road, Carrickmacross, County Monaghan, Ireland

中国
Bose Electronics (Shanghai) Company Limited, Part C, Plan 9, No. 353 North Riyang Road, China (Shanghai) Pilot Free Trade Zone

台湾
Bose Taiwan Branch, 9F-A1, No. 10, Section 3, Minsheng East Road, Taipei City 104, Taiwan
Tel: 886 2 2514 7977

メキシコ
Bose de México, S. de R.L. de C.V., Paseo de las Palmas 405-204, Lomas de Chapultepec, 11000 México, D.F.
電話: 001 800 900 2673

保証

本製品には製品保証が付いています。保証の詳細については保証書をご覧ください。



ShowMatch™ DeltaQ™ Array Loudspeaker グラウンドスタックブラケットアクセサリ-SMGSB

設置情報

Bose® ShowMatch DeltaQ array loudspeakersをご利用いただき、ありがとうございます。本書は、施工業者様にShowMatchスピーカーでグラウンドスタックブラケットアクセサリを使用するための基本的な設置方法と安全ガイドラインを提供することを目的としています。設置を開始する前に、本書をお読みください。



ShowMatchグラウンドスタックブラケット (SMGSB) を使用して、ShowMatch DeltaQ full-range loudspeaker modules (SM5, SM10, SM20)、サブウーファーモジュール (SMS118)、またはこれらを組み合わせたグラウンドスタックアレイを構築できます。

グラウンドスタックでは最大8つのフルレンジモジュールのアレイを組むことができます。サブウーファーモジュールを使用する場合、1つのサブウーファーモジュールは2つのフルレンジモジュールに相当します。たとえば、最も大きなグラウンドスタックの構成として、1つのサブウーファーと6つのフルレンジモジュール、または2つのサブウーファーと4つのフルレンジモジュールという構成でアレイを組むことが可能です。

グラウンドスタックにサブウーファーモジュールが含まれている場合、サブウーファーはスタックの一番下に配置する必要があります。一番下のサブウーファーモジュールは地面に直接配置するか、サブウーファーモジュールをShowMatch Array Frame (SMAF) に取り付けて、地面にフレームを配置することができます。スタックベースとしてアレイフレームを使用する場合は、フレームの下部に付属のレベリングフィートを取り付けることを推奨します。

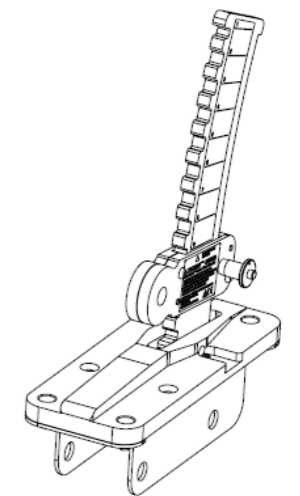
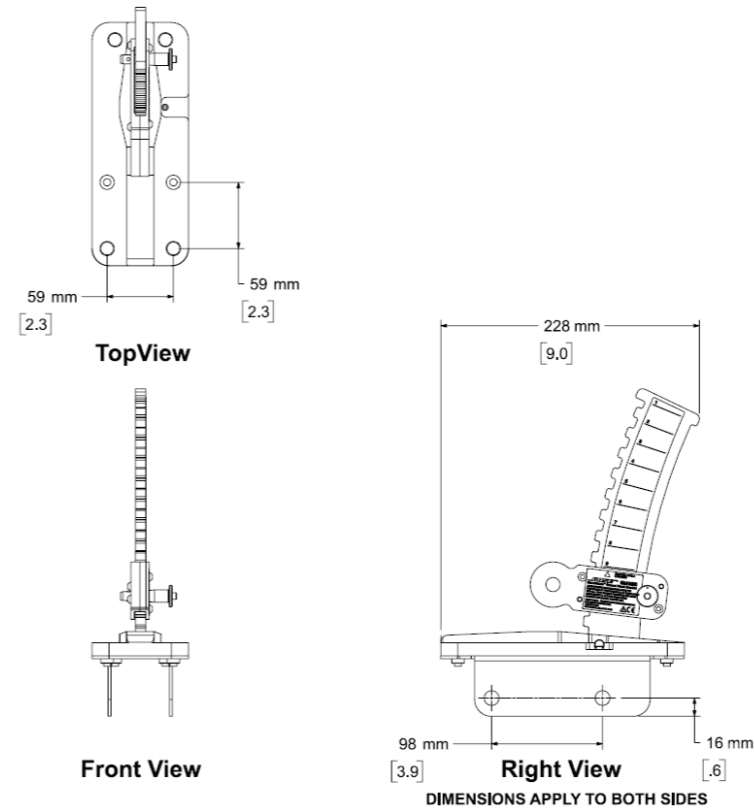
グラウンドスタックが複数のサブウーファーと複数のフルレンジモジュールで構成される場合、グラウンドスタックブラケットを使用してフルレンジモジュールを取り付ける必要があります。グラウンドスタックブラケットを最上段のサブウーファーに直接取り付けるか、サブウーファーにShowMatch Array Frame (SMAF) 取り付け、フレームにブラケットを取り付けることができます。

グラウンドスタックがフルレンジモジュールのみで構成される場合、ShowMatch Array Frame (SMAF) をベースとして使用し、フレームにグラウンドスタックブラケットを取り付けることができます。



注意: アレイの安全性と安定性の確認を常に実施して、アレイを構成する前に安全に利用できる制限内であることを確認してください。アレイ安全性の検証のサポートについては、お近くのボーズのセールスエンジニアにお問い合わせください。

製品寸法



グラウンドスタックブラケット



772972-0010

©2016 Bose Corporation. All rights reserved.
The Mountain, Framingham, MA 01701-9168 USA,
www.pro.bose.com
すべての商標は所有権を保持する各社に帰属します。
AM772972 Rev. 00
QM-1572-A
17 · 03 (S)





ShowMatch™ DeltaQ™ Array Loudspeaker グラウンドスタックブラケットアクセサリ-SMGSB

グラウンドスタックブラケット角度の調整

最初のフルレンジモジュールを取り付ける前に、アレイのピッチ角度設定のため、グラウンドスタックブラケットの調整をします。ピッチ角度の範囲はスタック最下段のフルレンジモジュールがどれになるかにより異なります。

グラウンドスタックブラケットの角度を調整するには、次の手順に従います。

1. グラウンドスタックブラケットからクイックピンを外します。
2. モジュールを連結するアジャスタブルリンク部の上部を目的のポジションに対応するラインに合わせます。アジャスタブルリンクにある矢印は、ポジション番号を示しています。図1を参照してください。各フルレンジモジュールの対応するピッチ角度については、図2の表を参照してください。
3. クイックピンを差し込んで、アジャスタブルリンクを適切な位置でロックします。

注: 負の角度の値は、モジュールが下に向いていることを示しています。正の角度の値は、モジュールが上に向いていることを示しています。図3を参照してください。

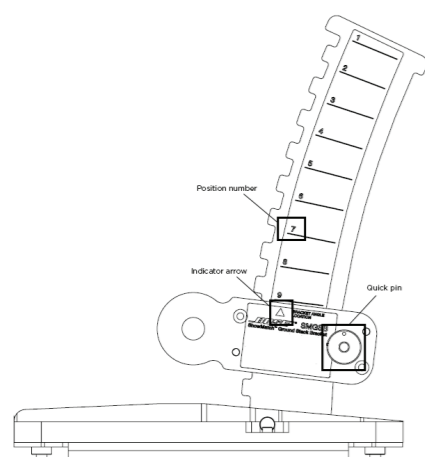


図1. ポジション番号

| ポジション | SM5 | SM10 | SM20 |
|-------|--------|--------|--------|
| 1 | -22.5° | -20° | -15° |
| 2 | -20° | -17.5° | -12.5° |
| 3 | -17.5° | -15° | -10° |
| 4 | -15° | -12.5° | -7.5° |
| 5 | -12.5° | -10° | -5° |
| 6 | -10° | -7.5° | -2.5° |
| 7 | -7.5° | -5° | 0° |
| 8 | -5° | -2.5° | 2.5° |
| 9 | -2.5° | 0° | 5° |
| 10 | -0° | 2.5° | 7.5° |

図2. ポジション番号とモジュールごとのピッチ角度

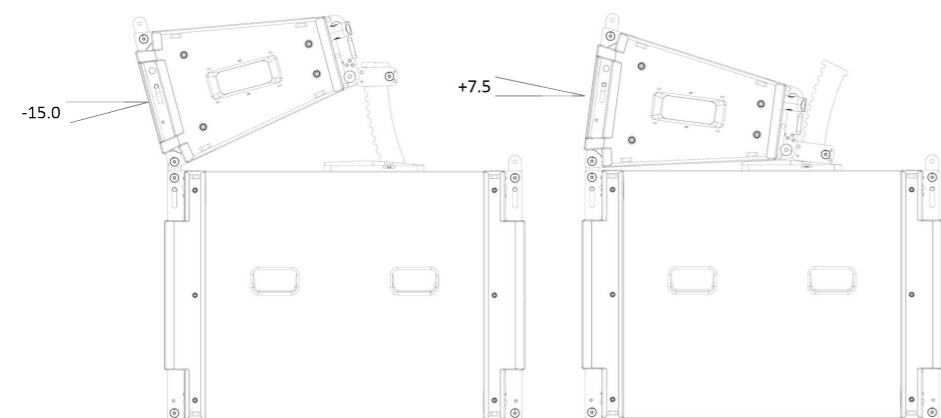


図3. 負と正の角度の値

グラウンドスタックブラケットをShowMatch SMS118に取り付ける

グラウンドスタックブラケットをShowMatch SMS118に直接取り付けるには、次の手順に従います。

1. フレームブラケットとグラウンドスタックブラケットのベース部を固定している4本のネジを外します。図4を参照してください。
2. フレームブラケットからグラウンドスタックブラケットを取り外します。グラウンドスタックブラケットのベースがフラットになります。
3. ボールマウントとサブウーファーの上部を接続している4本のネジを外します。ボールマウント自体を取り外さないでください。図5を参照してください。
4. ボールマウントから外したネジを使用して、グラウンドスタックブラケットをサブウーファーに取り付けます。

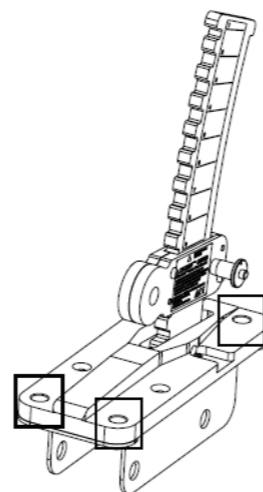


図4. ブラケットからネジの取り外し

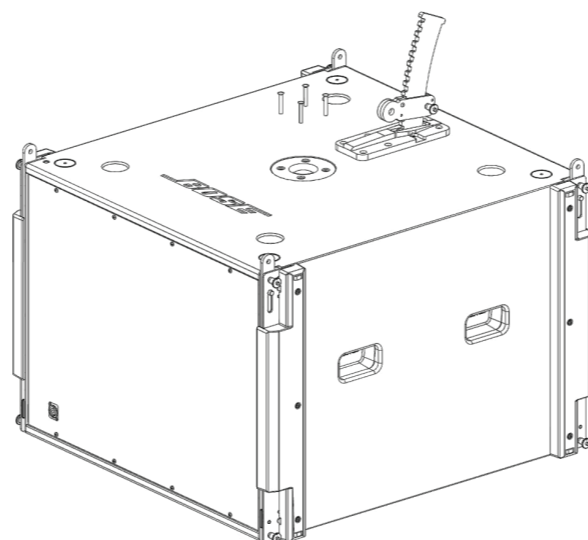


図5. ボールマウントのネジの取り外し

グラウンドスタックブラケットをShowMatch Array Frameに取り付ける

グラウンドスタックブラケットをShowMatch Array Frameに取り付けるには、次の手順に従います。

1. フレームの底部にレベルリングフィートを取り付けます。図6を参照してください。レベルリングフィート脚が水平になるよう各ネジを完全に締めます。
2. グラウンドスタックブラケットをセンターレールの穴に合わせます。正面側のグラウンドスタックブラケットの穴をセンターレールのポジションDと合わせます。
3. アレイフレームのボルトとナットを使用して、グラウンドスタックを取り付けます。
4. 付属の安全ピンを使用して、ボルトをしっかりと固定します。
5. 最初(下)のフルレンジモジュールの前面のリギングポイント(x2)をフレームの前面のリギングポイント(x2)に取り付けます。次に、モジュールの背面をグラウンドスタックブラケットに接続します。

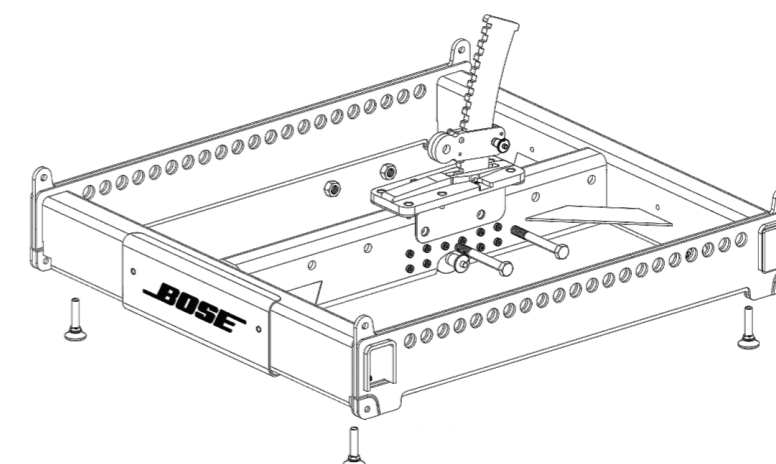


図6. フレーム上のグラウンドスタックブラケット